



## 自己紹介

大淵由貴（おおぶちゆき）1988年東京都江戸川区出身。千葉大学法経学部総合政策学科卒。大学時代は環境NGOの活動に従事、また休学してバンクーバーでワーホリを経験。卒業後、電機メーカーで5年間営業を勤め、会社を退職して青年海外協力隊としてマダガスカルで活動中。

## 合格は誰のおかげ？

先日、バカロレア試験（高校卒業資格試験）の合格発表がありました。SNS上で合格の報告投稿が流れていましたが「神様ありがとうございます、あなたのおかげです」というメッセージを添えている人が多くいました。日本でも神社に合格祈願をしますが、家族や友人、先生に感謝を述べ、あとは「本人の努力の賜物」という印象です。文化の違いが表現の仕方や捉え方の違いを生んでいると思いました。



## マダム KAMADO の集まり

### ～農村女性の情報交換会～

この半年ほどかけて、近郊農村で改良かまど講習会を実施してきました。講習を見るだけの人、講習後に自主作成する人、講習の先生ができるようになった人…参加者によって様々です。かまどを経過観察しながら、私自身も講習の内容に変更を加えていっています。何個もかまどを作って試している農家さんもいて、今回は積極的に取り組んでいる5名に声をかけ、情報交換会を実施しました。皆が話すので流れをコントロールすることができませんでしたが（笑）、また集まりましょうという一声で次の開催も決まりました。このメンバーで何ができるか、これから模索していきます。



小さな子どもを連れて参加してくれたマダムもいました

## 大統領選挙の広報活動が始まりました

### ～大統領立候補者の歌と写真が町中に～

来月、マダガスカルでは大統領選挙が実施されます。11月7日の第一回投票日に向けて、様々な広報活動が展開されています。

- ・無料配布の候補者のTシャツやうちわ（写真①）
- ・市場の日に来る選挙カー（写真①②③）
- ・候補者横断幕（写真④）
- ・応援ソングを流し続ける（たまにDJがリミックス）

行政機関の壁を塗り替えて建物をきれいにしたり（現大統領が仕事を産みだしている？）、中国の支援でテレビの受信アンテナが公共施設に設置されたり（選挙放送ができるように？）（写真⑤⑥）、大統領選挙は大きな経済活動を産みだしています。（噂の真偽は良くわかりませんが…）第一回投票で候補者36名のうち、過半数を満たす者がいなかった場合は決選投票（第一回投票で1位、2位の候補者の一騎打ち）が12月に予定されています。しばらく賑やかな日々が続くそうです。

